

様式第1号（第6条関係）

会 議 録

会 議 の 名 称	令和4年度第1回坂戸市児童福祉審議会
開 催 日 時	令和4年7月22日（金） 午後2時00分 開会 午後2時45分 閉会
開 催 場 所	坂戸市役所201会議室
議長（委員長・ 会長）の氏名	竹下 玲
出席者（委員） の氏名・出席者数	山田 紀子、町田 満、酒井 誠、竹下 玲、西村 早苗、 本間 絹江、安川 光、榛原 美枝子、小川 君子、島 和男 計10名
欠席者（委員） の氏名・欠席者数	綿貫 勝、島田 隆、飯島 正俊 計3名
事務局職員の 職・氏名	こども健康部次長兼保育課長 井上 晋 こども健康部副参与兼市民健康センター所長 有田 さおり こども支援課長 井田 二男 保育課担当参事 加賀谷 順子 こども支援課：木村課長補佐、藤島係長、大野係長、橋本係長、石 川主任 保育課：磯崎課長補佐、藤本係長 市民健康センター：飯 嶋所長補佐、栗田係長
会 議 次 第	<p>【委員異動報告・自己紹介】</p> <p>1 開 会</p> <p>2 会議の公開について</p> <p>3 挨拶</p> <p>4 坂戸市児童福祉審議会の役割及び組織改正について</p> <p>5 議 事</p> <p>(1)「第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画」の進捗状況について</p> <p>(2)「坂戸市子どもの健やか未来応援プラン～子どもの貧困対策推進計画～」の進捗状況について</p> <p>(3)公私連携型保育所制度を活用した坂戸保育園の運営及び園舎整備について</p>

	<p>6 その他 一体型の放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の推進行動計画について</p> <p>7 閉 会</p>
配 布 資 料	<p>1 全委員配布資料</p> <p>(1) 次第</p> <p>(2) 委員名簿</p> <p>(3) 坂戸市児童福祉審議会の役割、坂戸市児童福祉審議会条例</p> <p>(4) 資料1 令和4年度坂戸市組織改正について（報告）</p> <p>(5) 資料2-1、2-2 坂戸市子ども・子育て支援事業計画（令和2～令和6年度）の進捗状況資料</p> <p>(6) 資料3-1、3-2 子どもの貧困対策推進計画 取組一覧 令和4年度第1回坂戸市児童福祉審議会事前質問聴取事項に対する回答</p> <p>(7) 資料4 公私連携型保育制度を活用した坂戸保育園の運営及び園舎整備について</p> <p>2 新規委員配布資料</p> <p>(1) 第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画【冊子】</p> <p>(2) 坂戸市子どもの健やか未来応援プラン ～子どもの貧困対策推進計画～【冊子】</p> <p>3 当日配布予定資料</p> <p>(1) 子育てガイドブック（みんなきらきら）【冊子】</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
進行（事務局）	<p>【委員異動報告・自己紹介】</p> <p>1 開会</p> <p>2 会議の公開について</p> <p>3 会長挨拶</p> <p>4 坂戸市児童福祉審議会の役割及び組織改正について</p>
進行（会長）	5 議事
事務局	<p>（1）「第2期坂戸市子ども・子育て支援事業計画」の進捗状況について ※資料 坂戸市子ども・子育て支援事業計画（令和2～令和6年度）の進捗状況資料に基づき説明</p> <p>意見なし</p>
事務局	<p>（2）「坂戸市子どもの健やか未来応援プラン～子どもの貧困対策推進計画～」の進捗状況について ※資料 子どもの貧困対策推進計画 取組一覧及び、令和4年度第1回坂戸市児童福祉審議会事前質問聴取事項に対する回答に基づき説明</p>
委員	<p>ヤングケアラー問題について、坂戸市での取り組みを伺いたい。</p>
事務局	<p>全国的にヤングケアラー問題等をいち早く気が付くことができるのは小中学校であるケースが多いことから、教育委員会と連携して対応しております。また、こども支援課においては、学校長の経験を持つ職員を「子ども支援コーディネーター」として配置しており、学期に一度市内全ての小中学校を訪問し情報交換を密に行っております。問題のある生徒を発見した際は速やかにケースワークを行い、関係部門と連携し課題の解決に努めております。</p>

事務局	<p>(3) 公私連携型保育所制度を活用した坂戸保育園の運営及び園舎整備について</p> <p>※資料 公私連携型保育制度を活用した坂戸保育園の運営及び園舎整備についてに基づき説明</p>
委員	<p>現在の坂戸保育園は駐車場が3台分しかなく、送迎の際の路上駐車が懸念事項であったが、新坂戸保育園では解消されるのか。</p>
事務局	<p>現在、社協発注の設計業務の中で送迎用駐車場については検討がなされていて、市としても内容を精査して駐車場の問題は解消したいと考えている。</p>
委員	<p>旧溝端保育園を仮園舎として使用することであるが、現在の子育て支援センターはどうになってしまうのか。</p>
事務局	<p>旧溝端保育園の東側の端の保育室を子育て支援センターとして使用し、他は全て坂戸保育園の仮園舎として使用する予定である。令和5年度については、坂戸保育園は社協、子育て支援センターは市が運営を行う予定であるが、令和6年度からの新坂戸保育園では2施設共に社協が運営を行う予定である。</p>
事務局	<p>6 その他</p> <p>一体型の放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の推進行動計画について、今年度中に別冊として策定を予定している。</p> <p>7 閉会</p>